

避難所にもなっている

学校体育館にエアコンを

AEDについて

近年屋内AEDを屋外に移設する施設が学校等を中心に増えています。市内の屋外AED設置件数は。

保健福祉部長 茨城県にAED設置施設として登録してある件数は、令和6年2月現在、市内113か所であり、そのうち、屋外設置件数の登録はなかった。

ごみのポイ捨てについて

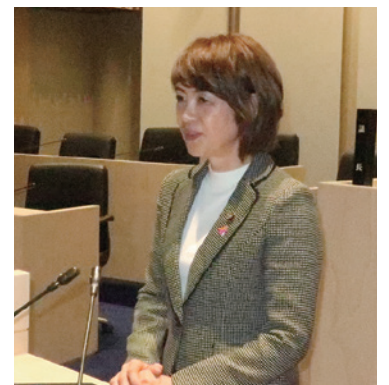
結城市ごみ等の散乱防止に関する条例には、近年大変多いマスク、プラスチックごみの記載がない。条例の見直し、積極的な周知をお願いしたい。

経済環境部長 当該条例は、

施行から26年が経過しているため、効果的な運用ができるよう改正も含めて研究していく。

条例の周知については、

悪質なポイ捨ては
5万円の罰金！



永塚 英恵
(ながつか はなえ)



録画映像
はこちら

今後の方針について。

教育部長 まずは結城南中学校区新設小学校への設置を進めたいと考えているが、新設校の建設工事は7、8年度の2か年で計画していることから、9年度の開校前でも多額の予算が必要となっている。

教育部長 児童生徒等へ快適な教育環境を提供できるよう、国・県の動向に注視しながら、可能な限り早期に実現できるよう鋭意努力していく。

体育館へのエアコン設置について

近年の猛暑に加え、災害時の避難場所になっていることから、学校体育館へのエアコン設置は緊急の課題ではないか。

このような状況を総合的に勘案すると、体育館へのエアコン設置を前倒しすることは大変難しい課題であると考えている。



▲蓄光式のステッカーなので、夜間も目立つ
▶扉を開けると大きな警告音が鳴る
<写真は厚木中学校>